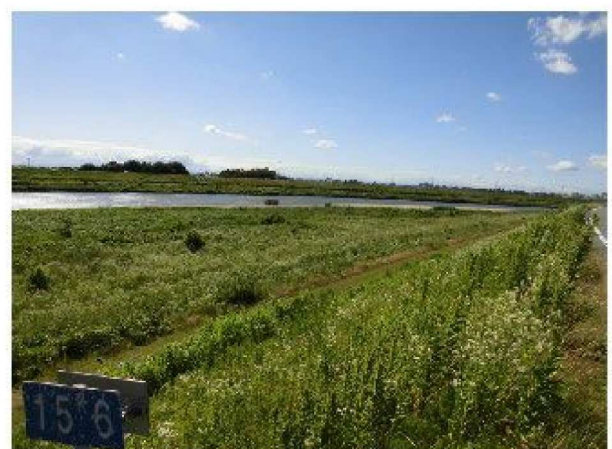
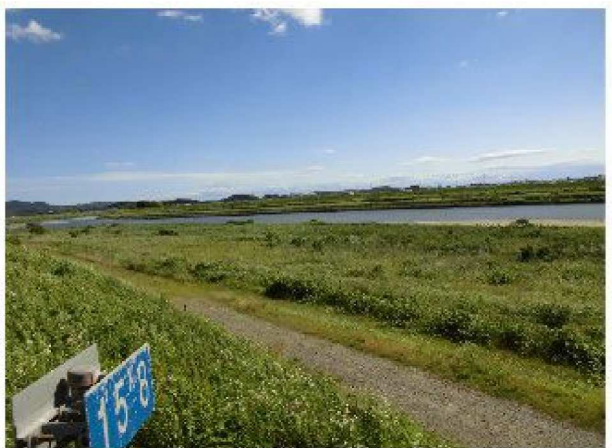


6 月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 4 年 6 月 7 日(火) 15:00~16:00 晴れ 強風	実施区間	16.0~15.0km/左岸 堤防道路沿い

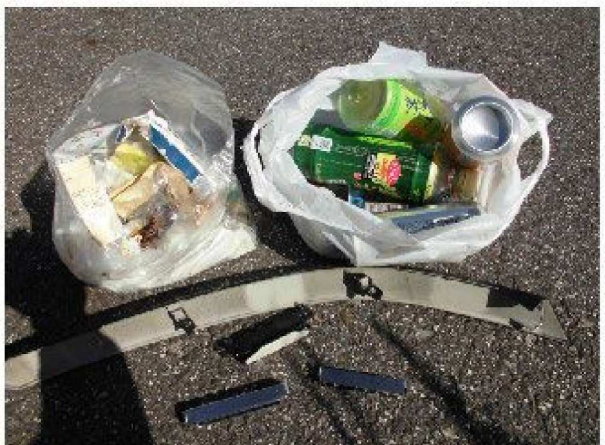
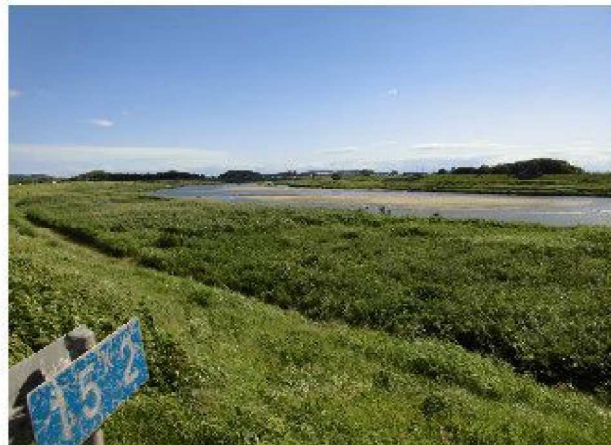


◆最終回の今回は、矢作川を左岸16キロ地点から下流へと下ります。空は快晴ですが、堤防道路上は強風が吹き荒れていました。前日の雨で、流量は普段よりやや多め。それでも流れは穏やかです。



◆車を安全な場所に止め、堤防道路を歩いてじっくりと川の眺めを目と写真に焼き付けました。雑草は伸びつつありましたが、概ね切り揃えられていて、整然とした河原になっていました。

6 月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 4 年 6 月 7 日(火) 15:00~16:00 晴れ 強風	実施区間	16.0~15.0km/左岸 堤防道路沿い



◆1年に渡ってお伝えしてきたレポートも、ついにゴール地点に来てしまいました。河川愛護モニターという活動を通じて、私自身が矢作川の素晴らしさや周辺環境の現状を再認識することが出来ました。季節によって移ろう景色、遠目に見える山々の稜線、雨量によって変わる川の表情、沢山のゴミ・・・5月には頭首工での漏水事故もあり、矢作川が流域にとって、いかに不可欠な存在であるかを思い知らされました。身近であるが故に、あまり意識することが無かった矢作川。定期的に訪れ観察したことは、大変貴重な経験となりました。私のレポートはこれで終わりますが、矢作川がいつまでも美しく、また流域の人々の心に留まりますように。一年間、ありがとうございました。

河川愛護モニター